

JPDS



2023年1月16日

WUSV 日本代表選考競技会に関するお問い合わせの件

1月6日付 貴信によるご質問の件につきまして、ご説明ご回答申し上げます。

ご説明

1. IGPにおいて、服従・防衛2課目の合計200点で順位を決めるという競技は、1980年代より SchH（過去の IGP 名称）規定の正式課目として実施されておりました。それは時代の流れとともに変化し、現行の FPr（追求単課目）UPr（服従単課目）SPr（防衛単課目）となりました。そして、服従・防衛2課目で、その国の代表を選考するという方法もヨーロッパで実施された例があります。

2. WUSV 日本代表選考競技会の準備と開催は JPDS の事業であります。したがって、JPDS 規約第7条2に基づき JPDS 会議において準備と開催について協議し決定いたしました。

ご回答

2022年6月23日 JPDS 会議において、WUSV 日本代表選考競技会について協議され、以下のことが決議されました。

- WUSV 世界選手権日本代表選考会の日程について、今後は4月第1週に開催で定着させる。
- 会場は、野田に限らず九州など全国持ち回りにする。

開催日を固定して明確にする理由は、主催者も出場者もあらゆる準備を計画的に行えるという観点から。

開催地を全国持ち回りとする理由は、出場者の公平性（金銭的負担、時間的負担、距離的負担、出場者と犬の体力的負担）という観点から。

しかしながら、会場選定において追求会場の確保が困難であるという状況となったため、2022年12月18日、三協会（JSV、PD、SVJ）の代表が参集しJPDS会議において熟慮のうえ、追求を行わずに服従・防衛の2課目200点で日本代表選考競技会を開催することを決定いたしました。

以上

皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の運営の参考とさせていただきます。

なお、審査員招へい手続き、会場確保等の時間的余裕もございませんので、今回は日程と選考方法を変更することなく開催に向けて準備しております。

ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ドイツシェパード犬協会日本連盟（JPDS）

会長 山口 正

副会長 勝又幸範

事務局長 大日方健司